

## 2011年度第3回 理事会報告

■日時：2011年10月7日（金） 14：00～15：45

■場所：「四谷福祉会議室」

### 【会長挨拶】

本日の理事会から木原活信理事にご出席いただいた。木原理事には機関誌編集委員会副委員長をお願いする。本日の主たる議題は、地域ブロック予算修正、学会賞受賞者の確認他である。理事会終了後、今後の事業の進め方等について「意見交換会」を行う。

\*木原理事から就任のご挨拶があった。

### 【開会宣言（欠席理事の確認）】

白澤会長が欠席理事を確認し、本日の理事会が成立したことを宣言。会長と杉村監事・小林監事を議事録署名人とすることを確認。（欠席：芝野松次郎理事）

### 【審議事項】

#### 第1号議案：2011年度地域ブロック予算修正について

本部予算の「特別会計拠出金」と各地域の「他会計繰入金収入」の額が一致するよう、各地域で「他会計繰入金収入」を修正し、支出についても修正すること等説明し、満場一致で承認された。

#### 第2号議案：2011年度学会賞受賞者について

審査委員会が、学術賞に秋元美世会員、奨励賞（単著書部門）に吉田仁美会員、奨励賞（論文部門）に大谷京子会員を選考したことを満場一致で承認した。また、「学会賞事業要綱」と現行の手続きに矛盾が生じている点について改正することを報告。

#### 第3号議案：第2期代議員選挙管理委員選出について

久保美紀会員、志村健一会員・保正友子会員・湯浅典人会員と岩崎晋也理事を選任し、満場一致で承認した。

#### 第4号議案：会員入会審査について

18名の入会を満場一致で承認した。

### 【報告事項】

#### 1：9月11日開催「第7回日本社会福祉学会フォーラム」について

九州地域ブロックの協力により無事終了した。

#### 2：第59回秋季大会について

研究発表辞退者が10名となった。

#### 3：第59回秋季大会海外招待者について

韓国社会福祉学会から8名、中国からのシンポジスト2名を招聘した。

#### 4：各種委員会報告

- 機関誌編集委員会
- 社会学系コンソーシアム（編集委員は会長の下で人選する）
- 社会政策関連学会協議（現担当委員古川孝順会員の後任は、会長の下で人選する）
- 日本社会福祉系学会連合（第3回東日本大震災シンポジウムを10月29日に岩手県立大学、第4回シンポジウムを来年3月25日に東洋大学で開催する）

※2011年度第4回理事会を秋季大会期間中（2011年10月10日）に開催し、入会審査（1名）を行い、承認した。

## 2011 年度第 5 回 理事会報告

■日時：2011 年 12 月 17 日（土） 13：00～15：15 ■場所：四谷福祉会議室

### 【会長挨拶】

来年 10 月に理事・監事交代が控えており、事業の引継ぎを行うことを前提に「事業計画」を立案する必要がある。委員会・地域ブロックからご提出頂いた「概要事業計画書」を運営委員会で整理し、「2012 年度事業計画骨子」としてまとめたので、協議し、一定の方向性を示したい。

### 【開会宣言（欠席理事確認）】

欠席理事を確認し、理事会が成立していることを確認。会長と杉村監事を議事録署名人とすることを確認した。（欠席：牧里每治理事・加藤幸雄理事・大島 巖理事、小林良二監事）

### 【審議事項】

#### 第 1 号議案：第 60 回春季・秋季大会について

第 60 回春季大会は研究委員会で、秋季大会は開催校の関西学院大学で企画案を検討いただき、それに基づいて「全国大会運営委員会」で協議した内容を報告し、満場一致で承認した。

#### 第 2 号議案：「特別事業の見直し」「(社) 日本社会福祉学会予算構成の変更」について

「一定の財源（収入）を持つ事業」または「期間が限定された事業」を特別事業とすることを提案し、満場一致で承認した。これにより、下記の事業を変更した。

- ①一定の財源をもたなくなった「日韓学術交流事業」⇒「国際交流運営事業」に名称変更し一般会計に予算措置
- ②一定の財源を持っていない「学会賞事業」⇒一般会計に予算措置
- ③「機関誌売上収益」及び「著作権料収益」⇒事業税対照となることから、2012 年度から特別事業に「出版事業」を新たに立ち上げる。財源は「機関誌売上収益」及び「著作権料収益」に加え、一般会計から「事業助成金」とし、運営経費は現行の「機関誌刊行費」を充てる。
- ④「全国大会運営事業」⇒収支差額を明確にするため一般会計に計上している「大会参加費等収益」を移行し、一般会計からの「事業助成金」を財源として運営していく。

#### 第 3 号議案：学会賞事業要綱の一部改正について

第 2 号議案で特別事業の位置づけを明確にしたことにより、学会賞事業要綱の「7 経費」の条文を一部改正することを満場一致で承認した。

#### 第 4 号議案：学会賞審査委員候補者について

学会賞授賞式が終了した時点で、学会賞審査委員会規程第 6 条第 2 項（2 期を超えない）に該当する窪田委員と杉村委員長は退任となる。後任の委員は会長のもと人選を行い、現行の他の委員は継続就任をお願いし、次回理事会で承認を得る。

#### 第 5 号議案：会員入会審査他について

18 名の入会を満場一致で許可した。併せて、3 年会費未納者と入会金・会費未納者について報告した。

#### 第 6 号議案：委員会設置の提案について（下記の協議事項 2 参照）

### 【協議事項】

#### 1 2011 年度上半期予算執行状況及び期中監査監事報告について

岩間財務担当理事から「上半期の予算執行状況」について次の説明があった。

- 会費等収入状況について：2011 年度会費は、督促したことにより昨年度より納入率が上がっているが、過年度未納者からの入金状況は低い。

○支出状況について：地域ブロックも含め、全体的に予算執行計画に則して順調に執行されている。併せて、「監査報告書様式の変更」と「消費税課税」について、次の説明があり、了承された。

＜監査報告書について＞任意団体時から監事からの問題点・課題等を監査報告書に含めて報告されてきたが、今年度から一般的な監査報告書とし、監事が気付いて課題等については「講評」という形で理事会へ報告して頂くこととする。

＜消費税について＞事業収益（機関誌収益・著作権料収益・書籍販売収益・学会連合からの事務委託費）に「全国大会参加費等収益」が加算されると、1,000万円を超えるため、2012年度に消費税が課税されることが予測される。

杉村監事から2011年度上半期に於ける経理処理状況についての報告があり、併せて講評があった。

○事業は計画に基づいて適正に実施され、経理処理も正確に処理されている。

○今回の監査で気付いた事項

- ①会費滞納者の属性分析を行い、対応策を検討してはどうか。
- ②機関誌頒布価格が公益性の面からみて適正か否か検討してはどうか。
- ③日韓学术交流事業を国際学术交流事業へ移行するに当たり、将来展望を検討してはどうか。
- ④中部地域ブロックからの会計処理関係帳票等が提出されていないことについては、早急に対処して頂きたい。

監事からの報告、要望を受け、白澤政和会長から①会費滞納者の対応および②機関誌頒布価格については事務局会議で、③国際学术交流の将来展望については国際学术交流促進委員会で検討する。④中部地域ブロックについては、理事会終了後、中部ブロック担当理事から事情を聴くこととしたいとの報告があり、了承された。

## 2 2012年度事業計画立案に当たって

### 1) 2011年度上半期の事業遂行状況と課題について

金子光一総務担当理事から、「今年度の事業は計画通り実施されているが、未制定の委員会規程作成と、来年9月末までの時限規程である運営委員会規程の見直しが必要。併せて運営体制を安定化させるため、事務局体制も含めて検討する機関として『ワーキンググループ』を設置する」ことを提案し、委員会設置について「審議事項」（第6号議案）に切り替え、了承された。

#### \* 第6号議案：委員会設置の提案について

下記について提案し、審議の結果、満場一致で承認された。

- ①委員会名：「一般社団法人日本社会福祉学会の組織・運営に関するあり方委員会」
- ②依頼検討事項：学会の組織・運営体制および学会事務局体制について、現行の組織・運営体制を再点検し、具体的方策をまとめる。
- ③日程：2012年1月に委員会を発足させ、5月までに中間報告を提出し、7月理事会で理事からの意見等聴取し、10月最終理事会までにまとめ次期理事会へ引き継ぐ。
- ④委員構成は金子総務担当理事と理事経験者1名、理事未経験者1名の計3名とする。  
（委員候補者について、上野谷理事より「反対」の表明があった）

### 2) 2012年度事業計画骨子について

各理事から提出された「2012年度概要事業計画書」を踏まえ、「2012年度事業計画骨子（案）」について提案し、承認された。併せて、「2012年度事業計画書」及び「2012年度予算書」は2012年1月25日までに提出いただくことが了承された。

#### 【報告事項】

- 1 第59回秋季大会報告及び「全国大会運営事業」予算執行状況について
- 2 2012年～2014年機関誌査読委員委嘱について

2012年1月から3年間 292名に機関誌査読委員を委嘱したいとの報告があった。

**3 第60回秋季大会「特定課題セッション」コーディネーターについて**

本日(12月17日)研究委員会を開催し、5名のコーディネーターを決定したことを報告。

**4 学会ニュース郵送希望者への配慮について**

学会ニュースの紙による郵送希望者へは今後も学会負担で郵送することを報告。

**5 日本社会福祉学会第8回フォーラムについて**

2012年3月10日に大阪・龍谷大学梅田キャンパスで開催する予定であることを報告。

**6 第2期代議員選挙関係報告**

委員長に湯浅典人会員を選出。選挙権を有する正会員は4680名、被選挙権を有する正会員は4,677名となった。

**7 各種委員会報告(特になし)**

**8 学会事務局年末年始休業について**

12月26日から1月5日まで年末年始休暇とし、1月6日から業務を再開する。